

産学連携活動を強化するため、
日本最大級のオープンイノベーションプラットフォーム
「AUBA for Uni.」の活用を始めました
～大都市圏の大企業・ベンチャー企業とのネットワークを強化し、
産学連携活動をさらに促進！～

本学は産学連携活動の盛んな有力国立大学の一つで、共同研究金額では国立大学中10位となっています（出典：令和元年文部科学省「大学等における産学連携等実施状況について」）。

これまで、地元の有力企業を中心に多数の共創活動を行っていますが、このたび、令和3年8月より、産学連携のさらなる強化を目的に、eiicon company（所在地：東京都港区南青山、代表：中村 亜由子）が運営する日本最大級のオープンイノベーションプラットフォーム「AUBA（アウバ）」の大学・研究室向けサービス「AUBA for Uni.」(<https://auga.eiicon.net/>)の活用を開始しました。

「AUBA for Uni.」の活用により、大都市圏の大企業やベンチャー企業とのネットワークが構築でき、新たな共創活動の可能性が広がっています。

eiicon companyからは、引き続き本学へのサポートをいただき、新たな産学連携を実現してまいります。

【お問合せ先】

広島大学オープンイノベーション事業本部 (<https://hoip.hiroshima-u.ac.jp/contact/>)